

令和8年度

# 北総教育指導の指針

この「北総教育指導の指針」は、学習指導要領及び第4期千葉県教育振興基本計画等に基づき北総地区の小・中・義務教育学校に重点的に取り組んでいただきたい事項を示したものです。

## 「生きる力」の育成

### 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの確立

#### 人生を切り拓く 「確かな学力」

- 「学力向上のための4つの視点」を踏まえ、資質・能力の育成を図る。
  - 推進体制の構築
  - 教育課程の編成
  - 授業改善
  - 家庭・地域との連携
- 教科書の文章を正確に理解する力を育む。
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実のため、ICT等の効果的な利活用の推進を図る。
- 多様な学びを必要とする児童生徒への支援の充実を図る。
- 読書活動の推進を図る。

#### 自他の生命を大切にする 「豊かな心」

- 学校教育全体で豊かな情操や道徳心を育む教育の推進を図る。
- SOSの出し方に関する教育や教育相談体制を充実させ、児童生徒の安全・安心な風土の醸成を図る。
- 児童生徒の尊厳を守り、その権利を保障する。
- 主体的に思考・判断し、行動できる場として、体験活動を重視する。
- 教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくりを行う。

#### 活力にあふれる 「健やかな体」

- 生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質・能力の育成と体力の向上を図る。
- 生涯にわたって健康な生活を送るために、体育科・保健体育科を要とし、教育活動全体を通じて保健教育の充実を図る。
- 栄養教諭等を中心に学校・家庭・地域が連携し、食育の指導体制と指導内容の充実を図る。
- 児童生徒の実情に応じた安全教育を推進し、学校管理下における事故防止の徹底を図る。

### 「主体的・対話的で深い学び」の実現

#### 体系的・実践的な「キャリア教育」の推進

- 学校教育全体を通じて行う自分らしい生き方を実現するためのキャリア教育の推進
  - ・特別活動を要しつつ、各教科等の特質に応じて充実を図る。
- 児童生徒が自己の将来を思い描ける指導の工夫・改善
  - ・活動内容や指導方法について、県教育委員会の資料（冊子・ホームページ）等を参考にしつつ工夫・改善を図る。
  - ・キャリア・パスポートを活用し、児童生徒が自身の変容や成長を自己評価できるようにする。
- 実践的なキャリア教育の推進に関する研修の充実
  - ・児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育むために校内指導体制を整備する。

### 「地域とともにある学校づくり」の推進

- 学校・家庭・地域で目標を共有し、地域全体で子供を育てる体制づくりを進める。
- 一人一人が輝く共生社会の形成に向けた特別支援教育を推進する。
- 交通安全教育及び防災教育を充実させ、家庭・地域と連携した安全・安心で信頼される学校づくりを推進する。
- 家庭・地域の教育力の向上を図り、外部人材や地域の資源を活用した教育活動を推進する。

# 北総地区 学力向上の取組

学力向上に向けたチェックポイント  
★授業改善『2本の矢』★

【学力向上のための4つの視点】

- 推進体制の構築
- 教育課程の編成
- ◎授業改善
- 家庭・地域との連携

「個別最適な学び」・「協働的な学び」を生かした指導を行いましょう！

## 1 指導の個別化のために

- 新しい学習に必要な既習事項の理解度を確認し、不十分なものは補うなどして、学習のスタートラインをそろえましょう。
- 新しい学習の中で子供たちが初めて触れる学習用語、理解しにくいと考えられる語句や表現を洗い出した上で学習に入るようにしましょう。
- どの教科でも、音読を通して、学習範囲の文章を正確に理解させましょう。

北総教育事務所「個別最適な学び・協働的な学びを生かした授業づくり」より抜粋（詳しくは[こちら](#)）



## 2 学習の個別化・個性化のために

- 学習の苦手な子供が追いつけるようにするために机間指導を積極的に行い、子供の取組状況を観察し、実態に応じて支援しましょう。
- 課題に対する自分の考えがもてるようにするために、具体的に「何をすればよいのか・何を明らかにすればよいのか」が分かりやすい課題提示をしましょう。

## 3 協働的な学びのために

- 協働的な学びでは「話し合い」が重要です。「話し合い」は自分と違う考え方を知り、違いの理由を聞き合うことで自分の考えを広げたり深めたり見つめ直したりすることを目的に行います。「言いっぱなし」ではなく、互いの考えの違いの理由を聞き合う場を授業の中で設定しましょう。

## 4 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて

- 自分一人で考えることには限界があります。他者との対話を通して、自分の考えを広げたり、深めたり見つめ直したりすることが可能となります。「一人で考える時間」と「協働して深める時間」を授業の中で設定しましょう。
- 対話が生まれるような課題設定にしましょう。
- 対話の力を高めるために、友達と自分の考えが違ったり、疑問に思ったりすることがある場合は、違いの理由や疑問点を明らかにしながら質問する場面を意図的に作りましょう。

教科を問わず、教科書の文章を正確に理解する力を高めるための指導を行いましょう！

## 1 帯で設定している学習タイムなどでは・・・

- 「言葉のまとまりをとらえる力」を高めましょう。【音読・視写などを通して】
- 「語彙力」を高めましょう。【暗唱などを通して】

## 2 日々の授業では・・・

- 読み飛ばしや読み間違いをせずに、正確に素早く読めるようにしましょう。
- 初めて触れる学習用語や、日常生活であまり使われない表現などの確実な理解を図りましょう。
- 文章やグラフ・図・表を細部まで正確に理解できるようにしましょう。
- 要点・要約・要旨をつかむことができるようにしましょう。
- 自分の考えを、理由や根拠となる事実と結び付けて説明できるようにしましょう。

北総教育事務所「北総版『教科書の文章を正確に理解する力』を高める指導実践アイデア集」より抜粋（詳しくは[こちら](#)）



千葉県第4期教育振興基本計画に基づき、北総地区の学校教育における重点項目を掲載しました。

## <基本目標 1> 子供たちの自信を育む教育の土台づくり

### 施策 1 優れた教員の確保と教育の質の向上

#### □(2) 信頼される質の高い教員の育成

- キャリアステージに応じた研修の実施
- いじめ等の生徒指導力の向上及び教育相談に関する資質向上を図る研修の実施
- 特別支援教育や情報教育等に関する専門的・実践的研修の実施
- 児童生徒性暴力等や体罰・暴言等を決して許さない体制づくり

#### □(3) 「チーム学校」の実現と働きやすい勤務環境の整備

- きめ細かな指導や専門性の高い教科指導等による教育の質の向上
- 校務DXの推進等の学校における働き方改革
- 教員一人一人が働きがいと働きやすさを実感することのできる学校づくりの推進
- 多様な外部人材の活用

### 施策 2 安全・安心で魅力ある学校づくり

#### □(3) 安全・安心な学びの場づくりの推進

- 安全・安心な環境で学び、防災意識を高め、「自助」「共助」の意識を育む取組の充実等
- 交通安全教育及び防犯教育の充実

### 施策 3 共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進

#### □(1) 柔軟で連続性のある「多様な学び場」と支援の充実

- 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用（切れ目ない一貫した指導・支援の促進）
- ICTを活用した教育の推進
- 交流及び共同学習の促進
- 特別支援教育に関する専門性の向上
- 様々な困難をかかえる児童生徒に対する市町教育委員会と連携した支援の充実
- 外部人材の活用と充実（特別支援アドバイザーや特別支援学校のセンター的機能の活用等）

#### □(2) 早期からの教育相談と支援体制の充実

- 早期からの教育相談と支援体制の一層の充実
- 適切な就学の相談及び支援の充実

### 施策 4 多様なニーズに対応した教育の推進

#### □(1) 不登校児童生徒の状況に応じた支援の推進

- 教育相談体制の充実
- 学校や関係機関、フリースクールなど民間の団体の連携等による多様で適切な教育機会の確保
- 「千葉県版不登校児童生徒の支援資料集」の活用
- 不登校児童生徒支援チームの活用
- ICTを活用したオンライン授業配信等（「エデュオブちば」「こさぼんの家」を含む）

#### □(2) いじめへの対応

- いじめの未然防止
- いじめの積極的な認知
- 組織的対応
- 教育相談体制の充実
- デジタル・シティズンシップ教育の推進
- いじめ防止啓発強化月間の取組の推進
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等、関係機関との連携

#### □(4) 経済的・家庭的理由など様々な困難への支援

- ヤングケアラーの概念についての周知と、早期発見に向けた取組の推進
- スクールソーシャルワーカー等の専門性を有する人材及び関係機関・団体などとの連携・協働

#### □(5) 外国人児童生徒等の受入体制の整備

- 日本語指導が必要な児童生徒への指導体制の充実（オンライン日本語初期指導等）
- 多文化共生社会づくりの推進

#### □(6) 相互の多様性を認め合う学校風土の醸成

- 心のバリアフリー教育の推進
- 学校の教育活動全体を通じた道徳教育の推進
- 性の多様性についての理解や学校等におけるきめ細かな対応の促進
- 国際的に活躍できる人材の育成
- スクールカウンセラー等の活用とともに、関係機関と連携した切れ目ない教育相談体制の充実

## <基本目標 2> 未来を切り拓く「人」の育成

### 施策 5 人生を主体的に切り拓くための学びの確立

#### □(1) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- 教育課程の編成（カリキュラム・マネジメント、教育内容の教科等横断、実施状況の評価と改善、人的・物的資源活用）
- 教科等横断的な学習・探究的な学習
- 「指導と評価の一体化」の視点に立った評価の改善
- 教育支援に向けた学校間及び家庭・地域との連携・協働
- 言語能力の育成・言語活動の充実（情報活用能力、問題発見・解決能力）
- 児童生徒の自己調整力を高める学習活動の支援
- 学習履歴（スタディ・ログ）や生徒指導上のデータ等の蓄積・分析・利活用
- 全国学力・学習状況調査の分析と活用（総せ作成分析ツールの使用）
- 児童生徒の体験活動の推進
- ICTの日常使用（デジタル教科書を含む）

#### □(2) 「読書県『ちば』」の推進

- 読書活動の理解の促進
- 家庭読書の推進
- 読み聞かせボランティア等との連携・協力
- 朝読書や音読、NIE、調べ学習等の推進
- 学校図書館の蔵書の充実
- 公立図書館等との連携による学校図書館の活性化

#### □(3) 外国語教育の充実

- 授業の質の向上
- 児童生徒の英語力・学ぶ意欲の向上
- 教員の英語力・専門性の強化

#### □(4) ICT利活用の日常化

- 学びのツールとしてのICTの活用、情報活用能力の育成等

## 施策 6 郷土と国を愛する心とグローバル化への対応能力の育成

### □(1) 郷土と国の歴史や伝統文化等の学びの推進

- 郷土と国の発展に尽くした人々やその成果を学ぶ機会の提供
- 国旗・国歌の意義や大切さの理解を深める取組 ○邦楽や茶道など伝統文化の指導者による授業、部活動等への支援

### □(2) 国際社会の担い手の育成

- 国際的に活躍できる人材の育成 ○教育旅行や学校交流等を通じた国際交流の促進

## 施策 7 人格形成の基礎を培う幼児教育の充実

### □(2) 小学校教育との接続の円滑化

- 接続期のカリキュラム千葉県モデルプランの活用 ○幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図る取組

## 施策 8 豊かな心の育成

### □(1) 豊かな情操や道徳心を育む教育の推進

- 学校の全ての教育活動において、「道徳教育の手引き」を活用した子供の発達段階に応じた体系的・系統的な道徳教育の推進

### □(2) 児童生徒の自殺対策の推進

- スクールカウンセラー等の活用の充実、SOSの出し方に関する教育の充実等

### □(3) 体験活動の推進

- 他者への貢献や、主体的な体験活動を積み重ねることで、ウェルビーイングの向上、そして課題解決に向き合う姿勢を育む取組等

### □(4) 子供の権利擁護

- 人権を尊重し、あらゆる不合理な差別を許さない教育の推進 ○考えや感じたことを自由に表現でき、その意見を尊重できる学校風土の醸成

## 施策 9 生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進

### □(1) 生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質・能力の育成

- 自ら考え、仲間と協力し、目標に向かって運動できるよう「わかる・できる・楽しい」を感じられる体育の授業改善等

### □(2) 学校保健の充実

- 体育・保健体育などの教科学習や学校行事などの教育活動全体を通じた体系的な保健教育の充実等  
(がんに関する教育など健康教育の充実・薬物乱用防止教育の推進・感染症、アレルギー疾患への理解促進)

### □(3) 「食育」の推進

- 栄養教諭等が中心となり学校・家庭・地域と連携した、「地場産業を取り入れた学校給食を『生きた教材』として活用した食育の推進

## 施策 10 学びを将来へとつなぐ体系的・実践的なキャリア教育の推進

### □(1) 学校におけるキャリア教育の推進

- 千葉県の特性や強みを生かした体系的・実践的なキャリア教育の推進等

### □(2) 社会に求められる産業人材の育成

- 地域・社会、産業界等と連携・協働した社会で求められ活躍できる人材の育成

### □(3) 障害のある児童生徒の自立・社会参加の支援

- 社会参加・職業的自立に向けたキャリア教育の推進

## <基本目標 3> 地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり

## 施策 12 人生100年時代見据えた生涯学習の推進

### □(2) 学習に関する情報提供・相談の充実

- 多様な学習情報の提供

## 施策 13 文化芸術・スポーツの推進

### □(1) 文化芸術にふれ親しむ機会の充実

- 文化芸術活動の充実 ○地域の歴史や伝統文化についての理解

### □(2) 「知る」から広がる「する・みる・ささえるスポーツ」の推進

- スポーツの意義や価値の理解 ○多様なスポーツに関する情報の提供 ○パラスポーツの推進